

大会名称: 平成28年度
第69回四国高等学校バスケットボール選手権大会

開催場所: 松前公園体育館 Cコート

試合区分: No. 3 女子 1回戦

期 日: 2016(H28)年6月18日(土)

主審: 石川 数志

開始時間: 10:30

副審: 川人 理恵

終了時間: 12:00

<p>宇和島東 (愛媛3位)</p>	<p>○ 72</p>	<p>20 — 24 13 — 14 19 — 13 20 — 15 — — —</p>	<p>● 66</p>	<p>中村 (高知2位)</p>
-------------------------------	------------------------	--	------------------------	-----------------------------

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	山西 優香	24	0	11	2	2
5		川崎 詩歩	2	0	0	2	2
6	*	川崎 美歩	21	1	7	4	2
7	*	富永 葵	18	2	5	2	3
8		芝 侑香	—	—	—	—	—
9		山下 泉	—	—	—	—	—
10		中井 瑞希	—	—	—	—	—
11		小川 咲桜	—	—	—	—	—
12		浅川 真子	—	—	—	—	—
13	*	山下 里奈	0	0	0	0	0
14		佐藤 由奈	—	—	—	—	—
15	*	佐々木智衣	7	0	3	1	0
16		河口 泉羽	—	—	—	—	—
17		中村 一愛	—	—	—	—	—
18		毛利 真菜	—	—	—	—	—
HC		金谷 純代 / TEAM					—
		合計	72	3	26	11	12

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	山田 愛莉	6	0	2	2	2
5	*	藤倉 百花	19	1	6	4	1
6		佐田 水琴	—	—	—	—	—
7		西田 陽香	—	—	—	—	—
8		武内 初妃	—	—	—	—	—
9		池内きさら	—	—	—	—	—
10		山本 実奈	—	—	—	—	—
11	*	岡野七菜子	21	0	9	3	2
12		大西 菜緒	0	0	0	0	0
13	*	都築 風	4	0	2	0	4
14		田村 桃彩	—	—	—	—	—
15	*	有田 桜	16	4	2	0	2
16		岡 実奈美	0	0	0	0	0
17		谷口 愛美	—	—	—	—	—
18		渡辺ひかる	—	—	—	—	—
HC		藤倉 俊彦 / TEAM					—
		合計	66	5	21	9	11

S: スターター PTS: ポイント 3P: 3ポイントシュート 2P: 2ポイントシュート FT: フリースロー F: ファウル

第1ピリオド、両チームともハーフコートマンツーマンでスタート。序盤、中村#10などのシュートがよく決まり、開始2分で10-0とリードする。しかし、開始5分、中村#15が負傷退場すると、宇和島東が#7、#4のシュートなどで点差を縮める。その後、宇和島東#7の3Pが連続で決まり、24-20と宇和島東が点差を縮めて第1ピリオドを終える。

第2ピリオド、両チームとも厳しいディフェンスで相手になかなか得点を与えない。その中で宇和島東は、#4にボールを集め反撃を試みる。対する中村も#5の個人技、#15の3Pなどで流れを渡さない。結局、38-33と高知中村5点リードで前半終了。

第3ピリオド、開始早々に宇和島東は#6のバスケットカウント、#15のジャンプシュートで同点に追いつく。対する中村も厳しいディフェンスから#15のゴール下、3Pなどで得点しリードを許さない。しかし、残り2分を切って、宇和島東は#4の連続得点で逆転に成功。51-52と宇和島東1点リードで第3ピリオドを終える。

第4ピリオド、開始早々に中村は#11のシュートで逆転する。対する宇和島東も#4のインサイドプレー、#7のドライブなどで流れを渡さない。しばらく均衡状態が続き、残り3分を切った所で宇和島東は#6のレイアップシュートが決まり4点をリードする。中村も#5がシュートを決め2点差とするも、残り1分9秒、宇和島東#6の3Pが決まり5点差となる。中村も#15が3Pを決め追いつくが、ファウルで得たフリースローを確実に決めた宇和島東が66-72で勝利した。鍛えられたディフェンスが見られた好ゲームだった。

担当者: 岡林 凜太郎(大学連盟)

高等学校体育連盟・愛媛県教育委員会・四国バスケットボール協会

